

公立病院の決算を正しく評価するための委員会意見

(公立豊岡病院組合改革プラン評価委員会意見)

標記の委員会審議の中で出された意見を踏まえ、新たな評価項目を資料3及び8に追加するとともに、記載方法に工夫を講じた。

【意見1】 政策医療（救急医療・感染症対応等）を担う公立病院の評価は、医業収支ではなく経常収支での判断が妥当であることから、費用に係る各費目の評価は経常収益比率を新たに設け、現行の医業収益比率は参考記載とすること。

医業収益：通常の医療に係る収益（診療報酬）

医業外収益：政策医療に係る収益（補助金等）

経常収益：医業収益＋医業外収益

医業費用：通常の医療に係る費用＋政策医療に係る費用

医業外費用：医療以外に係る費用（支払利息等）

経常費用：医業費用＋医業外費用

$$\text{医業収支} = \frac{\text{医業収益}}{\text{医業費用}} = \frac{\text{通常医療収益}}{\text{通常医療費用} + \text{政策医療費用}}$$

$$\text{経常収支} = \frac{\text{医業収益} + \text{医業外収益}}{\text{医業費用} + \text{医業外費用}} = \frac{\text{通常医療収益} + \text{政策医療収益}}{\text{通常医療費用} + \text{政策医療費用} + \text{医療以外費用}}$$

(ポイント) 医業収支の分子には政策医療に係る収益が含まれておらず、分母に比べて分子が小さくなる歪な構造が医業収支。政策医療を行っている公立病院を正しく評価するには経常収支で判断するのが妥当であり重要。

【意見2】 現行の改革プランは新型コロナウイルス感染症発生前（H29.3月）に策定されたものであるため、計画値と実績値を単純に比較して評価することが不適切な項目がある。よって、単純比較による評価が不適切なものは()書とすること。

評価	考え方
○	取り組みを実施し、概ね目標を達成したと判断できるもの
△	取り組みは実施したが、目標の達成が不十分であったもの
×	取り組み未実施、もしくは目標の達成度合が著しく低いもの

【費用に係る各費目の評価について P6~7】

政策医療（救急医療・感染症対応等）を担う公立病院の評価は、医業収支ではなく経常収支での判断が妥当であることから、費用に係る各費目の評価は経常収益比率を新たに設け、現行の医業収益比率と併記した。

資料 8

I 地域医療構想を踏まえた取り組み

項目	令和2年度 取組内容	自己評価	今後の取り組み方向				
1 病院・医療センターが担うべき役割	(1) 地域医療構想が示す医療需要の変化に対応するため、各病院の機能、役割、特性を踏まえた、組合内病院及び他医療機関との連携推進		○	<ul style="list-style-type: none"> ・(豊岡) 地域の基幹病院として感染症対応と並行して各診療科の診療機能が発揮できる体制拡充に向けて『医療人材の確保』と併せ『設備投資』等を行っていく。特に、コロナ重症者とその他疾患重症者の両者に対応するため、ICU 病床・HCU 病床について必要な整備を行う。 また、但馬全域を対象とした救命救急センターや周産期医療センターの機能の維持・充実に引き続き努めていく。 ・(日高) 眼科機能の豊岡病院移転を進める(急性期医療の集約)とともに、眼科移転後の病院機能(病床数・外来診療機能等)についての検討を行う。 また、日高地区における地域包括ケアシステムの医療拠点として、医療と介護の連携を強化していく。 ・(出石) 豊岡病院の後送病院として、退院患者の受入を更に強化していく。 ・(朝来) 朝来市域の中核病院としての役割を果たせるよう医師確保に努めるとともに、救急患者の受入拡大や診療体制の充実に取り組む。 			
	病院名	計画			取組内容		
	豊岡	<ul style="list-style-type: none"> ・但馬圏域の中核病院として高度専門・急性期医療の提供 ・地域医療構想や患者動向を踏まえた病床機能の見直し、高度急性期機能の充実、回復期機能の導入検討 			<ul style="list-style-type: none"> ・1 病棟(45 床)をコロナ専用病棟に転換し中等症患者を受け入れるとともに、ICU で重症患者を受け入れる等、新型コロナウイルス感染症患者の受入体制を整備 ・但馬圏域で高度専門医療を提供する唯一の中核病院として、通常の診療体制を維持 ・手術支援ロボット『ダヴィンチ』の症例拡大 ・従来の前立腺、腎、膀胱の腫瘍手術に加え、外科(胃)や婦人科(子宮・良性)領域の腫瘍手術も適応症例に拡大 ・地域医療支援病院として地域の開業医との連携を推進 (紹介率 R01 : 57.4% → R02 : 58.5% 逆紹介率 R01 : 87.7% → R02 : 98.6%) 		
	日高	<ul style="list-style-type: none"> ・日高地区の地域医療を確保 ・人工透析及び眼科医療の提供 ・地域包括ケアシステムの医療拠点として、訪問サービスの提供 			<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケア病床(13 床)の稼働率向上 (患者数 R01 : 4.8 人/日 → R02 : 5.4 人/日) ・コロナ禍における眼科医療の提供 (手術件数 R01 : 1,141 件 → R02 : 965 件) ・地域の診療所等との連携による在宅訪問サービスの提供 (訪問件数 R01 : 25.2 人/日 → R02 : 24.4 人/日) 		
	出石	<ul style="list-style-type: none"> ・出石・但東地区の地域医療と救急医療を確保 ・豊岡病院の後送病院としての機能の充実 ・回復期機能の拡充 			<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケア病床(22 床)の稼働率向上 (患者数 R01:13.5 人/日 → R02:13.5 人/日) ・豊岡病院からの積極的な転院受入 (豊岡からの紹介患者数 R01 : 91 人 → R02 : 135 人 → R03.8 月末 : 88 人) ・レスパイト入院への対応 (患者数 R01 : 47 人 → R02 : 36 人) 		
朝来	<ul style="list-style-type: none"> ・朝来市域の中核病院として医療機能の充実 ・回復期機能の拡充 	<ul style="list-style-type: none"> ・9 床をコロナ病床へ転換し、軽症患者の受入体制整備 (豊岡病院との機能分担) ・3 西病棟の全病床を地域包括ケア病床へ変更 (R02.8~) ・地域包括 27 床・療養 19 床 → 地域包括 46 床 ・コロナ禍における時間外救急患者の受入 時間外患者数 R01 : 1,441 人 → R02 : 1,131 人 (うち救急車受入件数 R01 : 122 件/年 → R02 : 121 件/年) ・レスパイト入院の積極的受入 (患者数 R01 : 12 人 → R02 : 36 人) 					
2 組合内病院の連携推進に向けた取り組み	(1) 組合内病院間の連携に係る課題に対して「医療監」による調整支援の推進		○	<ul style="list-style-type: none"> ・組合内の医師応援、関連大学・県への要望、専門医制度への対応等、医師に係る諸課題について、副管理者による調整支援を継続する。 			
	① 医師の外来診療・当直応援 組合内病院間の連携・調整を図った。 [組合内病院間の応援状況]						
	応援先	豊岡			日高	出石	朝来
	応援元						
	豊岡				外来 内分泌糖尿病内科 週1 皮膚科 週1	外来 整形外科 週1 皮膚科 月2 当直 外科・整形外科・ 形成外科・泌尿器科・ 病理診断科	外来 皮膚科 月2 心臓血管外科 月1 泌尿器科 週2 総合診療科 週1 当直 泌尿器科
日高	外来 眼科 不定期		外来 整形外科 週1	-			
出石	-	健診 外科 週1		-			
② 組合内患者転院の連携強化 「病院間転院連携担当者会議」を継続して開催し、組合内病院間の転院における問題要因等の把握と解消方法の検討について取り組み、その内容を各病院にフィードバックするなど、転院の促進を図った。(組合内病院間転院件数 R01 : 251 件 → R02 : 249 件)							

項目	令和2年度 取組内容	自己評価	今後の取り組み方向																																										
	<p>(2) 「院長・事務長会議」における、組合全体で対応すべき課題についての情報共有、対応策の策定・実施等に係る意思決定 ・毎月1回の頻度で定期開催し、経営状況や諸課題について議論・意思決定を行った。</p>	○	<p>・毎月の経営状況報告と対応検討、諸課題への対応等を議論するため、今後も継続開催していく。</p>																																										
	<p>(3) 「看護師確保会議」における、看護師確保に係る諸課題についての検討 ・看護部および人事担当者等にて「看護師確保会議」を開催し、看護師確保に係る諸課題について検討を行った。</p> <p>① 看護師確保方策 ア) 将来的な看護師確保を目的とした、地元学生等に対する啓発活動 出前講座 — 豊岡高校・八鹿高校・日高高校・和田山高校・香住高校・生野高校・峰山高校・海洋高校 見学受入 — 新型コロナウイルス感染症の影響により中止 オープンスクール等ブース展示 — 日高高校 オープンホスピタル・ふれあい看護体験：新型コロナウイルス感染症の影響により中止 イ) 看護師養成校訪問（兵庫県内12校、鳥取5校、島根2校、岡山8校、京都4校、大阪3校） ウ) 看護師奨学金貸与者の確保（新規貸与者 R01：16名 → R02：16名）</p> <p>[入退職看護師数]</p> <table border="1" data-bbox="519 688 1581 846"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R01</th> <th>R02</th> <th>R02-R01</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入職看護師数</td> <td>51人</td> <td>50人</td> <td>46人</td> <td>50人</td> <td>44人</td> <td>△6人</td> </tr> <tr> <td>退職看護師数</td> <td>48人</td> <td>39人</td> <td>38人</td> <td>60人</td> <td>46人</td> <td>△14人</td> </tr> <tr> <td>差引</td> <td>+3人</td> <td>+11人</td> <td>+8人</td> <td>△10人</td> <td>△2人</td> <td>+8人</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 教育研修の充実 教育研修体制、キャリア支援の充実（階層別研修・新人教育体制の充実、認定看護師の育成等） ※認定看護師の専門領域・人数 救急看護、皮膚・排泄ケア、集中ケア、緩和ケア、訪問看護、感染管理、透析看護、手術看護、乳がん看護、小児看護、糖尿病看護、認知症看護、がん化学療法、慢性心不全、新生児集中ケア</p> <table border="1" data-bbox="519 1041 1581 1119"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R01</th> <th>R02</th> <th>R02-R01</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認定看護師数</td> <td>19人</td> <td>21人</td> <td>21人</td> <td>22人</td> <td>22人</td> <td>±0人</td> </tr> </tbody> </table>		H28	H29	H30	R01	R02	R02-R01	入職看護師数	51人	50人	46人	50人	44人	△6人	退職看護師数	48人	39人	38人	60人	46人	△14人	差引	+3人	+11人	+8人	△10人	△2人	+8人		H28	H29	H30	R01	R02	R02-R01	認定看護師数	19人	21人	21人	22人	22人	±0人	○	<p>・各地区医療センターの総看護師長を豊岡病院看護部の副看護部長として兼務させ、更なる連携・体制強化を図っている。 ・看護師の安定的な確保のため、地元学生等に対する啓発活動を継続すると共に、都市部の看護師養成校への訪問や採用試験の受験依頼を促進していく。 ・SNS等を利用した病院情報の発信を強化していく。 ・遠隔地からの受験促進のためのWEB面接を継続する。</p> <p>③ 勤務間インターバルの確保 看護職場に正循環シフトを導入し勤務間インターバルの確保を行った。</p>
	H28	H29	H30	R01	R02	R02-R01																																							
入職看護師数	51人	50人	46人	50人	44人	△6人																																							
退職看護師数	48人	39人	38人	60人	46人	△14人																																							
差引	+3人	+11人	+8人	△10人	△2人	+8人																																							
	H28	H29	H30	R01	R02	R02-R01																																							
認定看護師数	19人	21人	21人	22人	22人	±0人																																							
	<p>(4) 各医療技術職の職種別会議を定期開催するとともに統轄管理事務所職員が参画し、各部門の課題把握と適切な対応策の策定及び意思決定の推進 薬剤師、栄養士、検査技師、放射線技師、理学療法士、調理師、臨床工学技士など、職種ごとに病院間横断会議を定期開催し、職種別の業務（標準化、業務改善等）や経営改善、人材育成、病院間連携、有事の際の応援体制などについて議論を行った。</p> <p>① 給食材料等の共同購入 給食材料の統一契約の継続（R02：277品目 → R03：247品目） ② 朝来医療センターの調理委託化（R03.4～） 朝来医療センターの調理業務を外部業者へ委託し、朝来在籍正規職員を豊岡病院へ配置換えすることで、豊岡病院の体制を充実させた。 ③ 職員の病院間応援（薬剤師、検査技師、放射線技師、臨床工学技士） ④ 病院組合の経営状況（予算・決算）を報告し、病院ごとの業務量比較等の財政に係る情報共有と協議を推進</p>	○	<p>・単一病院では取り組むことが難しい諸課題を組合全体で解決するため、今後も継続開催していく。</p>																																										
	<p>(5) 組合全体の連携による医療安全対策の強化 [豊岡病院医療安全管理室の活動] ① 医療に係る安全管理体制の確保及び推進を図るため、原因分析を行い医療安全対策の妥当性について医療安全管理対策委員会で審議 ② 職員の資質向上研修の実施 院内向け研修会3回、院内ラウンド（毎月） ③ 医療安全管理者の育成（R01：看護師1名 → R02：看護師1名） ④ 八鹿病院との相互院内ラウンドの実施、組合内医療センター（日高・出石・朝来）でラウンドを実施</p> <p>[ひやりはっと件数]</p> <table border="1" data-bbox="424 1801 1169 1950"> <thead> <tr> <th></th> <th>豊岡</th> <th>日高</th> <th>出石</th> <th>朝来</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R01</td> <td>2,667件</td> <td>153件</td> <td>259件</td> <td>225件</td> <td>3,304件</td> </tr> <tr> <td>R02</td> <td>2,425件</td> <td>144件</td> <td>210件</td> <td>297件</td> <td>3,076件</td> </tr> <tr> <td>増減</td> <td>△242件</td> <td>△9件</td> <td>△49件</td> <td>+72件</td> <td>△228件</td> </tr> </tbody> </table> <p>[レベル3b以上（過誤・過失によるもの）]</p> <table border="1" data-bbox="1261 1801 1507 1950"> <thead> <tr> <th></th> <th>豊岡</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R01</td> <td>5件</td> </tr> <tr> <td>R02</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>増減</td> <td>△4件</td> </tr> </tbody> </table> <p>※レベル3b以上＝傷害の継続性または程度が重度であると判断されるもの</p>		豊岡	日高	出石	朝来	計	R01	2,667件	153件	259件	225件	3,304件	R02	2,425件	144件	210件	297件	3,076件	増減	△242件	△9件	△49件	+72件	△228件		豊岡	R01	5件	R02	1件	増減	△4件	○	<p>・豊岡病院医療安全管理室を中心に、組合内4病院の医療安全対策の強化継続を図る。 ・医療安全に係る最新知識やひやりはっと報告による事例の収集・分析を継続し、院内の医療事故発生防止対策を継続して講じていく。</p>										
	豊岡	日高	出石	朝来	計																																								
R01	2,667件	153件	259件	225件	3,304件																																								
R02	2,425件	144件	210件	297件	3,076件																																								
増減	△242件	△9件	△49件	+72件	△228件																																								
	豊岡																																												
R01	5件																																												
R02	1件																																												
増減	△4件																																												

項目	令和2年度 取組内容	自己評価	今後の取り組み方向																																																															
3 地域医療機関の連携推進に向けた取り組み	<p>地域医療構想が求める但馬圏域医療機関の機能分化と連携を推進するため、病病連携及び病診連携を強化する</p> <p>(1) 但馬圏域公立病院間連絡会議の定期開催と但馬地域全体での機能分化と連携の推進を目的とする情報共有の推進</p> <p>① 年2回開催(8月、3月)</p> <p>② 各病院の令和元年度決算報告、新型コロナウイルス感染症対応の検討</p> <p>③ 患者数・診療単価等の情報を共有(毎月)</p>	○	<ul style="list-style-type: none"> 地域医療構想調整会議を補完すべく、公立病院が一堂に会した会議を今後も定期開催するとともに、情報共有を継続していく。 																																																															
	<p>(2) MSW(医療ソーシャルワーカー)・退院調整看護師の適正配置による退院支援の強化</p> <p>・(豊岡)医療福祉相談件数の推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R01</th> <th>R02</th> <th>R02-R01</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談件数</td> <td>12,577件</td> <td>13,998件</td> <td>14,707件</td> <td>14,657件</td> <td>14,523件</td> <td>△134件</td> </tr> <tr> <td>(うち退院問題)</td> <td>9,039件</td> <td>10,821件</td> <td>11,473件</td> <td>11,578件</td> <td>11,871件</td> <td>+293件</td> </tr> </tbody> </table> <p>・(豊岡)紹介率、逆紹介率の向上</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R01</th> <th>R02</th> <th>R02-R01</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>紹介率</td> <td>48.9%</td> <td>54.6%</td> <td>56.1%</td> <td>57.4%</td> <td>58.5%</td> <td>+1.1P</td> </tr> <tr> <td>逆紹介率</td> <td>64.9%</td> <td>73.8%</td> <td>86.6%</td> <td>87.7%</td> <td>98.6%</td> <td>+10.9P</td> </tr> </tbody> </table> <p>[参考] 地域医療支援病院の取得要件: 紹介率 50%、逆紹介率 70%</p> <p>*紹介率: 他の病院・診療所から紹介状を持参され来院した患者の割合(初診患者(救急車搬送の患者、夜間・休日に救急受診をした外来患者を除く)に限る)</p> <p>*逆紹介率: 当院から他の病院・診療所に紹介した患者の割合</p> <p>・MSW配置数の推移(正規・臨時合計)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R01</th> <th>R02</th> <th>R02-R01</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>豊岡</td> <td>6人</td> <td>7人</td> <td>9人</td> <td>8人</td> <td>8人</td> <td>±0人</td> </tr> <tr> <td>朝来</td> <td>1人</td> <td>1人</td> <td>1人</td> <td>1人</td> <td>1人</td> <td>±0人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和3年4月より日高・出石にMSWを配置(地域包括ケア病棟入院料の施設基準要件)</p>		H28	H29	H30	R01	R02	R02-R01	相談件数	12,577件	13,998件	14,707件	14,657件	14,523件	△134件	(うち退院問題)	9,039件	10,821件	11,473件	11,578件	11,871件	+293件		H28	H29	H30	R01	R02	R02-R01	紹介率	48.9%	54.6%	56.1%	57.4%	58.5%	+1.1P	逆紹介率	64.9%	73.8%	86.6%	87.7%	98.6%	+10.9P		H28	H29	H30	R01	R02	R02-R01	豊岡	6人	7人	9人	8人	8人	±0人	朝来	1人	1人	1人	1人	1人	±0人	○	<ul style="list-style-type: none"> (豊岡)入(退)院支援センターの対象患者を拡大させるとともに、眼科移転整備時にスペースを広げる等の整備を行う。 様々な転院先との情報共有・連携に向けた施策を継続する。
		H28	H29	H30	R01	R02	R02-R01																																																											
相談件数	12,577件	13,998件	14,707件	14,657件	14,523件	△134件																																																												
(うち退院問題)	9,039件	10,821件	11,473件	11,578件	11,871件	+293件																																																												
	H28	H29	H30	R01	R02	R02-R01																																																												
紹介率	48.9%	54.6%	56.1%	57.4%	58.5%	+1.1P																																																												
逆紹介率	64.9%	73.8%	86.6%	87.7%	98.6%	+10.9P																																																												
	H28	H29	H30	R01	R02	R02-R01																																																												
豊岡	6人	7人	9人	8人	8人	±0人																																																												
朝来	1人	1人	1人	1人	1人	±0人																																																												
<p>(3) 組合全体で発信・管理する情報の迅速な広報及び病院毎の情報発信の強化</p> <p>① 広報誌「ほすびたる」(6回/年)、病院診療情報誌(1回/年)、医療連携ニュース(豊岡12回/年、朝来4回/年)の発行</p> <p>② ホームページの定期更新(最新情報をトップページにアップ)</p> <p>③ (豊岡)令和3年4月から、広報・患者サービス推進室を設置</p> <p>④ (朝来)朝来市ケーブルテレビで病院情報の発信継続</p>	△	<ul style="list-style-type: none"> 見る人、聞く人にわかりやすい広報に努める。 																																																																

II 経営効率化のための取り組み

項目	令和2年度 取組結果	自己評価	今後の取り組み方向
1 経営指標に係る数値目標の設定	(資料2 決算概要、資料3 決算評価表(収益的収支) 参照)		
2 医師確保の取り組み	<p>(1) 「医師育成・研修支援センター」の活性化による教育研修の充実</p> <p>① 医師確保戦略会議を廃止し、院長・事務長会議において医師招聘や確保対策等について協議した(2回/年)。</p> <p>② テレビ会議システムを活用した研修を継続開催した(R01: 41回/年 → R02: 35回/年)。</p> <p>③ 学会年会費や専門医取得費用の支援を継続した。</p> <p>④ 医師の事務作業負担軽減の継続(メディカルアシスタント H31.4: 44名 → R02.4: 50名。R03.4月に任期付職員として2名採用)</p> <p>⑤ 地元出身医師の確保・定着を図るために地域要件を追加するなど医師修学資金貸与条例を改正した。</p> <p>⑥ 新たに修学資金貸与学生に対するキャリア形成プログラムを作成した。</p>	○	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き医師の人材育成環境の充実に取り組む。 テレビ会議システムを汎用型のWeb会議システムに変更したうえで病院間の遠隔教育を継続開催する(新規に京都大学血液内科と豊岡病院総合診療科間の合同Webカンファレンスを開始する)。 全診療科(外来)へのMA配置を継続する。 集合研修は感染状況をみながら実施を検討。研修医へは、(単なる技能研修ではなく)医療安全や、感染対策等の徹底も含めた統一的な研修を実施、強化を図る。

項目	令和2年度 取組結果	自己評価	今後の取り組み方向																																																																																																																																																																			
	<p>(2) 新・専門医制度へ適切に対応</p> <p>① (豊岡) 専門研修プログラムで基幹施設の認定 (内科・救急・総合診療) を取得し、救急科専攻医1名を採用した。 ② (豊岡) 19 領域中、15 領域の専門研修が可能 (残り4領域: 眼科、耳鼻咽喉科、臨床検査、リハビリテーション科) な体制を整備した。 ③ (医療センター) 総合診療、眼科など地域に必要な4領域の専門研修が可能な体制を整備した。 ④ 組合全体で10領域に36名の専攻医(県養成医を含む)を受け入れた (R01.4:9領域24名 → R02.4:10領域36名)。 ⑤ 既存の連携関係を維持するとともに、都市部の基幹施設 (神戸中央市民病院、神鋼記念病院等) との新規連携を行った。</p> <p>(3) 医師確保方策の充実</p> <p>① 京都大・神戸大・三重大等の医局への働きかけの継続 令和2年度末 豊岡病院常勤医師 139 人 [常勤医不在の診療科 (R03年4月)] 豊岡: リウマチ科 (R02年4月～ 京大寄附講座開始)、血液内科、腎臓内科、耳鼻咽喉科</p> <p>② 増加が見込まれる兵庫県養成医師の確保要望 (専門研修プログラム上の新規連携、指導的医師の確保) の継続 [県養成医師の推移]</p> <table border="1" data-bbox="445 709 1976 1346"> <thead> <tr> <th></th> <th>H29 (2017)</th> <th>H30 (2018)</th> <th>R01 (2019)</th> <th>R02 (2020)</th> <th>R03 (2021)</th> <th></th> <th>R04</th> <th>R05</th> <th>R06</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">兵庫県養成医数 (県下)</td> <td>後期派遣 3</td> <td>後期派遣 5</td> <td>後期派遣 9</td> <td>後期派遣 11</td> <td>後期派遣 10</td> <td>後期派遣</td> <td>11</td> <td>18</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>後期研修 10</td> <td>後期研修 11</td> <td>後期研修 10</td> <td>後期研修 11</td> <td>後期研修 18</td> <td>後期研修</td> <td>25</td> <td>30</td> <td>34</td> </tr> <tr> <td>前期派遣 16</td> <td>前期派遣 23</td> <td>前期派遣 31</td> <td>前期派遣 43</td> <td>前期派遣 47</td> <td>前期派遣</td> <td>58</td> <td>59</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td>前期研修 28</td> <td>前期研修 33</td> <td>前期研修 37</td> <td>前期研修 42</td> <td>前期研修 42</td> <td>前期研修</td> <td>38</td> <td>43</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">豊岡病院・総合診療科</td> <td>前期派遣 5</td> <td>後期派遣 1 前期派遣 5</td> <td>後期派遣 1 前期派遣 5</td> <td>後期派遣 0 前期派遣 6</td> <td>後期派遣 1 前期派遣 5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・循環器内科</td> <td>前期派遣 1</td> <td></td> <td>後期派遣 1</td> <td>後期派遣 1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・小児科</td> <td></td> <td></td> <td>前期派遣 1</td> <td>前期派遣 1</td> <td>前期派遣 1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・精神科</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>前期派遣 1</td> <td>前期派遣 1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・前期研修(研修医)</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>6</td> <td>5</td> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>日高医療センター・内科</td> <td></td> <td>前期派遣 1</td> <td>前期派遣 1</td> <td>前期派遣 1</td> <td>前期派遣 1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>出石医療センター・内科</td> <td>前期派遣 1</td> <td>前期派遣 1</td> <td>後期派遣 1 前期派遣 1</td> <td>前期派遣 2</td> <td>前期派遣 2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">朝来医療センター・内科</td> <td>後期派遣 1</td> <td>後期派遣 1</td> <td></td> <td>後期派遣 1</td> <td>後期派遣 1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>前期派遣 1</td> <td>前期派遣 2</td> <td>前期派遣 2</td> <td>前期派遣 2</td> <td>前期派遣 2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>総合計</td> <td>11</td> <td>15</td> <td>18</td> <td>20</td> <td>20</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>前期研修 (研修医): 卒後1～2年目、前期派遣: 卒後3～5年目、後期研修: 卒後6～7年目、後期派遣: 卒後8～9年目</p>		H29 (2017)	H30 (2018)	R01 (2019)	R02 (2020)	R03 (2021)		R04	R05	R06	兵庫県養成医数 (県下)	後期派遣 3	後期派遣 5	後期派遣 9	後期派遣 11	後期派遣 10	後期派遣	11	18	25	後期研修 10	後期研修 11	後期研修 10	後期研修 11	後期研修 18	後期研修	25	30	34	前期派遣 16	前期派遣 23	前期派遣 31	前期派遣 43	前期派遣 47	前期派遣	58	59	62	前期研修 28	前期研修 33	前期研修 37	前期研修 42	前期研修 42	前期研修	38	43	45	豊岡病院・総合診療科	前期派遣 5	後期派遣 1 前期派遣 5	後期派遣 1 前期派遣 5	後期派遣 0 前期派遣 6	後期派遣 1 前期派遣 5					・循環器内科	前期派遣 1		後期派遣 1	後期派遣 1					・小児科			前期派遣 1	前期派遣 1	前期派遣 1				・精神科				前期派遣 1	前期派遣 1				・前期研修(研修医)	2	4	6	5	5				日高医療センター・内科		前期派遣 1	前期派遣 1	前期派遣 1	前期派遣 1				出石医療センター・内科	前期派遣 1	前期派遣 1	後期派遣 1 前期派遣 1	前期派遣 2	前期派遣 2				朝来医療センター・内科	後期派遣 1	後期派遣 1		後期派遣 1	後期派遣 1				前期派遣 1	前期派遣 2	前期派遣 2	前期派遣 2	前期派遣 2				総合計	11	15	18	20	20				<p>○</p> <p>△</p>	<p>・専門医プログラムの連携病院となることにより、医師が不足する領域で専攻医を確保できるよう引き続き努める。</p> <p>・医局への働きかけを継続する。 ・県養成医師の増員配置を引き続き要望する。 ・医療センターの後継医師の確保に引き続き努める。 ・各病院のホームページに医師募集のページを作成し、募集する医師の詳細を掲載する。</p> <p>③ 医師修学資金貸与制度の活用 ア 医師就学資金貸与条例の改正 (R2.4～) 医療人材の育成及び確保・定着を図るため、医師修学資金貸与対象者を但馬地域又は丹後地域において就学又は在住歴を有する者を原則とし、医師免許取得後概ね10年以内に6年間勤務する制度に変更 イ 医師修学資金貸与医学生の確保 [医師修学資金新規貸与者の推移]</p> <table border="1" data-bbox="2065 890 2807 968"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R01</th> <th>R02</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規貸与者</td> <td>1人</td> <td>5人</td> <td>2人</td> <td>3人</td> <td>3人</td> </tr> </tbody> </table> <p>[令和2年度末 医師修学資金貸与状況]</p> <table border="1" data-bbox="2065 1024 2638 1251"> <thead> <tr> <th colspan="2">制度利用者総数(H16年度～累計)</th> <th>53人</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">内 訳</td> <td>医学部在学中</td> <td>16人</td> </tr> <tr> <td>組合立病院勤務</td> <td>10人</td> </tr> <tr> <td>外部研修中</td> <td>9人</td> </tr> <tr> <td>義務年限満了</td> <td>7人</td> </tr> <tr> <td>中途離脱</td> <td>11人</td> </tr> </tbody> </table> <p>ウ キャリア形成プログラムに基づいた人材育成の推進</p> <p>④ 県養成医師OBや但馬出身医師等への継続的アプローチ ⑤ 医師紹介会社の活用 ⑥ ホームページを活用した医師の募集 (内分泌・糖尿病内科医師) ⑦ 県立尼崎総合医療センターとの医師の相互派遣 (総合診療科、救急集中治療科) ⑧ 医学部を志望する地元高校生へのPR (出前授業・ホームカミングデー)</p>		H28	H29	H30	R01	R02	新規貸与者	1人	5人	2人	3人	3人	制度利用者総数(H16年度～累計)		53人	内 訳	医学部在学中	16人	組合立病院勤務	10人	外部研修中	9人	義務年限満了	7人	中途離脱	11人
	H29 (2017)	H30 (2018)	R01 (2019)	R02 (2020)	R03 (2021)		R04	R05	R06																																																																																																																																																													
兵庫県養成医数 (県下)	後期派遣 3	後期派遣 5	後期派遣 9	後期派遣 11	後期派遣 10	後期派遣	11	18	25																																																																																																																																																													
	後期研修 10	後期研修 11	後期研修 10	後期研修 11	後期研修 18	後期研修	25	30	34																																																																																																																																																													
	前期派遣 16	前期派遣 23	前期派遣 31	前期派遣 43	前期派遣 47	前期派遣	58	59	62																																																																																																																																																													
	前期研修 28	前期研修 33	前期研修 37	前期研修 42	前期研修 42	前期研修	38	43	45																																																																																																																																																													
豊岡病院・総合診療科	前期派遣 5	後期派遣 1 前期派遣 5	後期派遣 1 前期派遣 5	後期派遣 0 前期派遣 6	後期派遣 1 前期派遣 5																																																																																																																																																																	
	・循環器内科	前期派遣 1		後期派遣 1	後期派遣 1																																																																																																																																																																	
	・小児科			前期派遣 1	前期派遣 1	前期派遣 1																																																																																																																																																																
	・精神科				前期派遣 1	前期派遣 1																																																																																																																																																																
	・前期研修(研修医)	2	4	6	5	5																																																																																																																																																																
日高医療センター・内科		前期派遣 1	前期派遣 1	前期派遣 1	前期派遣 1																																																																																																																																																																	
出石医療センター・内科	前期派遣 1	前期派遣 1	後期派遣 1 前期派遣 1	前期派遣 2	前期派遣 2																																																																																																																																																																	
朝来医療センター・内科	後期派遣 1	後期派遣 1		後期派遣 1	後期派遣 1																																																																																																																																																																	
	前期派遣 1	前期派遣 2	前期派遣 2	前期派遣 2	前期派遣 2																																																																																																																																																																	
総合計	11	15	18	20	20																																																																																																																																																																	
	H28	H29	H30	R01	R02																																																																																																																																																																	
新規貸与者	1人	5人	2人	3人	3人																																																																																																																																																																	
制度利用者総数(H16年度～累計)		53人																																																																																																																																																																				
内 訳	医学部在学中	16人																																																																																																																																																																				
	組合立病院勤務	10人																																																																																																																																																																				
	外部研修中	9人																																																																																																																																																																				
	義務年限満了	7人																																																																																																																																																																				
	中途離脱	11人																																																																																																																																																																				
<p>3 収益確保の取り組み</p>	<p>(1) 患者数増加</p> <p>① 年間を通じてコロナの影響を受けたものの、概ね通常診療とコロナ診療を両立できたため、患者数の減少を抑制することができた。 また、引き続き、医療体制の充実や病診連携・組合内病院連携の推進、医療機能に係る広報により患者数増加に取り組んだ。 [1日当たり患者数 (入院)] (単位: 人)</p> <table border="1" data-bbox="421 1692 1507 1919"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R01</th> <th>R02</th> <th>R02-R01</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>豊岡</td> <td>443</td> <td>460</td> <td>438</td> <td>441</td> <td>391</td> <td>△50</td> </tr> <tr> <td>日高</td> <td>50</td> <td>25</td> <td>26</td> <td>30</td> <td>27</td> <td>△3</td> </tr> <tr> <td>出石</td> <td>29</td> <td>33</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>28</td> <td>△2</td> </tr> <tr> <td>朝来</td> <td>98</td> <td>91</td> <td>96</td> <td>98</td> <td>82</td> <td>△16</td> </tr> <tr> <td>事業合計</td> <td>620</td> <td>609</td> <td>590</td> <td>599</td> <td>528</td> <td>△71</td> </tr> </tbody> </table> <p>※豊岡: 45床をコロナ病床に転換 ※朝来: 9床をコロナ病床に転換</p>		H28	H29	H30	R01	R02	R02-R01	豊岡	443	460	438	441	391	△50	日高	50	25	26	30	27	△3	出石	29	33	30	30	28	△2	朝来	98	91	96	98	82	△16	事業合計	620	609	590	599	528	△71	<p>△</p>	<p>・医療機能に係る広報強化による紹介率の向上や病状に応じた組合内病院間での連携強化、また、地域包括ケア病床の効率的な活用等により患者数増加に努める。</p>																																																																																																																									
	H28	H29	H30	R01	R02	R02-R01																																																																																																																																																																
豊岡	443	460	438	441	391	△50																																																																																																																																																																
日高	50	25	26	30	27	△3																																																																																																																																																																
出石	29	33	30	30	28	△2																																																																																																																																																																
朝来	98	91	96	98	82	△16																																																																																																																																																																
事業合計	620	609	590	599	528	△71																																																																																																																																																																

項目	令和2年度 取組結果												自己評価	今後の取り組み方向	
	[新規患者数(入院)] (単位:人)														
		H28	H29	H30	R01	R02	R02-R01								
	豊岡	10,209	10,380	10,011	10,009	9,170	△839								
	日高	2,053	1,275	1,264	1,439	1,301	△138								
	出石	544	663	604	641	548	△93								
	朝来	1,427	1,356	1,342	1,238	1,319	+81								
	事業合計	14,233	13,674	13,221	13,327	12,338	△989								
	[1日当たり患者数(外来)] (単位:人)														
		H28	H29	H30	R01	R02	R02-R01								
	豊岡	976	980	962	965	871	△94								
	日高	298	275	274	277	266	△11								
	出石	75	70	70	68	60	△8								
	朝来	229	242	253	252	228	△24								
	事業合計	1,578	1,567	1,559	1,562	1,425	△137								
	[(豊岡)救急受入患者数] (単位:人)														
		H28		H29		H30		R01		R02		R02-R01			
		入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来		
	救急車	1,824	2,895	1,824	3,158	1,792	3,148	1,964	3,155	1,797	2,910	△167	△245		
	ウォークイン	1,112	8,404	1,197	8,426	1,184	8,362	1,184	8,347	1,020	5,022	△164	△3,325		
	ドクターヘリ	735	634	804	729	728	690	650	599	651	592	+1	△7		
	計	3,671	11,933	3,825	12,313	3,704	12,200	3,798	12,101	3,468	8,524	△330	△3,577		
	入外計	15,604		16,138		15,904		15,899		11,992		△3,907			
	(2) 診療単価の向上														
	① 平均在院日数の適正化に努めるとともに、医療機能に見合った施設基準、各種加算、管理料の取得による診療単価向上に取り組んだ。														
	[入院単価] (税込、単位:円)														
		H28	H29	H30	R01	R02	R02-R01								
	豊岡	56,917	57,687	59,633	59,430	66,684	+7,254								
	日高	38,717	43,098	46,428	48,049	44,990	△3,059								
	出石	26,478	27,381	27,506	28,591	29,300	+709								
	朝来	26,991	28,121	29,862	28,408	32,534	+4,126								
	事業合計	49,312	51,023	52,575	52,258	58,350	+6,092								
	[平均在院日数(入院)] (単位:日)														
		H28	H29	H30	R01	R02	R02-R01								
	豊岡 ※精神除く	13.9	14.1	14.1	14.4	14.0	△0.4								
	日高	7.8	6.1	6.5	6.8	6.8	±0.0								
	出石	18.5	17.4	16.8	16.1	17.0	+0.9								
	朝来	23.9	19.6	20.3	23.0	18.6	△4.4								
	[(豊岡)機能評価係数Ⅱ] 主な係数のみ														
		保険診療係数	効率性係数	複雑性係数	カバー率係数	救急医療係数	地域医療係数	計	順位※						
	R01	0.01605	0.01469	0.02248	0.02153	0.03301	0.04444	0.1522	全国1位						
	R02	0.01575	0.01582	0.02226	0.01940	0.03401	0.04235	0.1496	全国1位						
	R03	0.01575	0.01582	0.02226	0.01940	0.03401	0.04235	0.1496	全国1位						
	※大学病院や大病院を除いた約1,500病院(標準病院群)の中での順位														
	※R03はコロナの影響により係数データ置きとなった														
		[(豊岡)クリニカルパス数]													
			種類(入院)												
		H30	107												
		R01	122												
		R02	143												

項目	令和2年度 取組結果	自己評価	今後の取り組み方向																																																																																																						
	<p>[外来単価] (税込、単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R01</th> <th>R02</th> <th>R02-R01</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>豊岡</td> <td>14,856</td> <td>15,128</td> <td>16,408</td> <td>17,637</td> <td>18,949</td> <td>+1,312</td> </tr> <tr> <td>日高</td> <td>15,376</td> <td>15,828</td> <td>16,577</td> <td>17,435</td> <td>17,974</td> <td>+539</td> </tr> <tr> <td>出石</td> <td>7,922</td> <td>7,915</td> <td>8,241</td> <td>8,730</td> <td>9,498</td> <td>+768</td> </tr> <tr> <td>朝来</td> <td>7,394</td> <td>7,067</td> <td>7,231</td> <td>7,289</td> <td>7,314</td> <td>+25</td> </tr> <tr> <td>事業合計</td> <td>13,543</td> <td>13,685</td> <td>14,584</td> <td>15,545</td> <td>16,510</td> <td>+965</td> </tr> </tbody> </table> <p>[令和2年度に取得した施設基準 (主なもの)]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>豊岡</td> <td>地域医療体制確保加算、認知症ケア加算2、看護職員夜間配置加算、せん妄ハイリスク患者ケア加算、連携充実加算</td> </tr> <tr> <td>日高</td> <td>医師事務作業補助体制加算1、せん妄ハイリスク患者ケア加算</td> </tr> <tr> <td>出石</td> <td>SARS-CoV-2抗原検出、慢性疾患を有する定期受診患者に対する診療、院内トリアージ実施料、栄養情報提供加算</td> </tr> <tr> <td>朝来</td> <td>地域包括ケア入院医療管理料1→地域包括ケア病棟入院料1 (R2.8～)、急性期一般入院料5→4へランクアップ (R2.12～)</td> </tr> </tbody> </table> <p>[手術件数] (単位：件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R01</th> <th>R02</th> <th>R02-R01</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>豊岡</td> <td>4,103</td> <td>4,256</td> <td>4,109</td> <td>4,107</td> <td>3,505</td> <td>△602</td> </tr> <tr> <td>うちロボット支援下手術</td> <td>—</td> <td>20</td> <td>92</td> <td>82</td> <td>90</td> <td>+8</td> </tr> <tr> <td>日高</td> <td>1,673</td> <td>1,075</td> <td>1,047</td> <td>1,158</td> <td>979</td> <td>△179</td> </tr> <tr> <td>朝来</td> <td>422</td> <td>459</td> <td>418</td> <td>391</td> <td>421</td> <td>+30</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>6,198</td> <td>5,790</td> <td>5,574</td> <td>5,656</td> <td>4,905</td> <td>△751</td> </tr> </tbody> </table>		H28	H29	H30	R01	R02	R02-R01	豊岡	14,856	15,128	16,408	17,637	18,949	+1,312	日高	15,376	15,828	16,577	17,435	17,974	+539	出石	7,922	7,915	8,241	8,730	9,498	+768	朝来	7,394	7,067	7,231	7,289	7,314	+25	事業合計	13,543	13,685	14,584	15,545	16,510	+965	病院名	名称	豊岡	地域医療体制確保加算、認知症ケア加算2、看護職員夜間配置加算、せん妄ハイリスク患者ケア加算、連携充実加算	日高	医師事務作業補助体制加算1、せん妄ハイリスク患者ケア加算	出石	SARS-CoV-2抗原検出、慢性疾患を有する定期受診患者に対する診療、院内トリアージ実施料、栄養情報提供加算	朝来	地域包括ケア入院医療管理料1→地域包括ケア病棟入院料1 (R2.8～)、急性期一般入院料5→4へランクアップ (R2.12～)		H28	H29	H30	R01	R02	R02-R01	豊岡	4,103	4,256	4,109	4,107	3,505	△602	うちロボット支援下手術	—	20	92	82	90	+8	日高	1,673	1,075	1,047	1,158	979	△179	朝来	422	459	418	391	421	+30	合計	6,198	5,790	5,574	5,656	4,905	△751		<p>[参考]</p> <p>①診療報酬に関する専門知識を有した職員 (組合外の医療機関勤務経験者、診療情報管理士等) の適正配置 [診療情報管理士数の推移] (年度末時点)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H30</th> <th>R01</th> <th>R02</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療情報管理士</td> <td>15人</td> <td>15人</td> <td>16人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※診療情報管理士：医療機関における患者の様々な診療情報を中心に人の健康に関する情報を国際統計分類等に基づいて収集・管理し、データベースを抽出・加工・分析し、様々なニーズに適した情報を提供する専門職種</p> <p>②病院経営管理士の継続育成 (令和2年度末2人) ※病院経営管理士：病院という組織医療を実践する上で必要な多くの知識を有し、病院管理運営を円滑かつ積極的に実行する能力および適応力をそなえた専門職種</p>		H30	R01	R02	診療情報管理士	15人	15人	16人
	H28	H29	H30	R01	R02	R02-R01																																																																																																			
豊岡	14,856	15,128	16,408	17,637	18,949	+1,312																																																																																																			
日高	15,376	15,828	16,577	17,435	17,974	+539																																																																																																			
出石	7,922	7,915	8,241	8,730	9,498	+768																																																																																																			
朝来	7,394	7,067	7,231	7,289	7,314	+25																																																																																																			
事業合計	13,543	13,685	14,584	15,545	16,510	+965																																																																																																			
病院名	名称																																																																																																								
豊岡	地域医療体制確保加算、認知症ケア加算2、看護職員夜間配置加算、せん妄ハイリスク患者ケア加算、連携充実加算																																																																																																								
日高	医師事務作業補助体制加算1、せん妄ハイリスク患者ケア加算																																																																																																								
出石	SARS-CoV-2抗原検出、慢性疾患を有する定期受診患者に対する診療、院内トリアージ実施料、栄養情報提供加算																																																																																																								
朝来	地域包括ケア入院医療管理料1→地域包括ケア病棟入院料1 (R2.8～)、急性期一般入院料5→4へランクアップ (R2.12～)																																																																																																								
	H28	H29	H30	R01	R02	R02-R01																																																																																																			
豊岡	4,103	4,256	4,109	4,107	3,505	△602																																																																																																			
うちロボット支援下手術	—	20	92	82	90	+8																																																																																																			
日高	1,673	1,075	1,047	1,158	979	△179																																																																																																			
朝来	422	459	418	391	421	+30																																																																																																			
合計	6,198	5,790	5,574	5,656	4,905	△751																																																																																																			
	H30	R01	R02																																																																																																						
診療情報管理士	15人	15人	16人																																																																																																						
	<p>(3) その他の取り組み</p> <p>①未収金防止・回収マニュアルに基づき、未収金を発生させない取組を継続した。 ・(豊岡)未収金回収専従職員の配置 (H17～) ・自主回収困難債権は弁護士事務所へ回収委託 (H25～)</p> <p>[年度末未収金及び医業収益比率 (患者負担分)] (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">H28</th> <th colspan="2">H29</th> <th colspan="2">H30</th> <th colspan="2">R01</th> <th colspan="2">R02</th> <th colspan="2">R02-R01</th> </tr> <tr> <th>未収金</th> <th>比率</th> <th>未収金</th> <th>比率</th> <th>未収金</th> <th>比率</th> <th>未収金</th> <th>比率</th> <th>未収金</th> <th>比率</th> <th>未収金</th> <th>比率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>豊岡</td> <td>54,565</td> <td>0.42%</td> <td>70,322</td> <td>0.51%</td> <td>61,328</td> <td>0.45%</td> <td>61,977</td> <td>0.44%</td> <td>48,203</td> <td>0.35%</td> <td>△13,774</td> <td>△0.09</td> </tr> <tr> <td>日高</td> <td>811</td> <td>0.04%</td> <td>691</td> <td>0.04%</td> <td>505</td> <td>0.03%</td> <td>515</td> <td>0.03%</td> <td>644</td> <td>0.04%</td> <td>+129</td> <td>+0.01</td> </tr> <tr> <td>出石</td> <td>188</td> <td>0.04%</td> <td>134</td> <td>0.03%</td> <td>192</td> <td>0.04%</td> <td>310</td> <td>0.06%</td> <td>87</td> <td>0.02%</td> <td>△223</td> <td>△0.04</td> </tr> <tr> <td>朝来</td> <td>884</td> <td>0.06%</td> <td>737</td> <td>0.05%</td> <td>932</td> <td>0.06%</td> <td>1,230</td> <td>0.08%</td> <td>1,122</td> <td>0.08%</td> <td>△108</td> <td>±0.00</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>56,448</td> <td>0.33%</td> <td>71,884</td> <td>0.42%</td> <td>62,957</td> <td>0.36%</td> <td>64,032</td> <td>0.36%</td> <td>50,056</td> <td>0.29%</td> <td>△13,976</td> <td>△0.07</td> </tr> </tbody> </table> <p>※年度末未収金 (患者負担分)：入院未収金、外来未収金 (一般)、外来未収金 (訪問看護) のうち患者負担に係る未収金。 ただし、3月請求分、クレジットカードを除く</p>		H28		H29		H30		R01		R02		R02-R01		未収金	比率	未収金	比率	未収金	比率	未収金	比率	未収金	比率	未収金	比率	豊岡	54,565	0.42%	70,322	0.51%	61,328	0.45%	61,977	0.44%	48,203	0.35%	△13,774	△0.09	日高	811	0.04%	691	0.04%	505	0.03%	515	0.03%	644	0.04%	+129	+0.01	出石	188	0.04%	134	0.03%	192	0.04%	310	0.06%	87	0.02%	△223	△0.04	朝来	884	0.06%	737	0.05%	932	0.06%	1,230	0.08%	1,122	0.08%	△108	±0.00	合計	56,448	0.33%	71,884	0.42%	62,957	0.36%	64,032	0.36%	50,056	0.29%	△13,976	△0.07	○	<p>・未収金の早期回収に努めるとともに、口座振替の推進等、未収金を発生させない取組の強化を検討する。</p> <p>②新たにタオル・日用品等のセットレンタルサービスを導入し患者サービス向上に取り組んだ。 (朝来：R02.1～、日高：R03.4～、豊岡・出石：R03.5～)</p> <p>③遊休資産の売却 ・旧梁瀬医師住宅の売却 (17百万円) ・秋葉台医師住宅の売却 (3百万円)</p> <p>④敷地内薬局の誘致 (現在工事中。R04年度早期に開局予定)</p>												
	H28		H29		H30		R01		R02		R02-R01																																																																																														
	未収金	比率	未収金	比率	未収金	比率	未収金	比率	未収金	比率	未収金	比率																																																																																													
豊岡	54,565	0.42%	70,322	0.51%	61,328	0.45%	61,977	0.44%	48,203	0.35%	△13,774	△0.09																																																																																													
日高	811	0.04%	691	0.04%	505	0.03%	515	0.03%	644	0.04%	+129	+0.01																																																																																													
出石	188	0.04%	134	0.03%	192	0.04%	310	0.06%	87	0.02%	△223	△0.04																																																																																													
朝来	884	0.06%	737	0.05%	932	0.06%	1,230	0.08%	1,122	0.08%	△108	±0.00																																																																																													
合計	56,448	0.33%	71,884	0.42%	62,957	0.36%	64,032	0.36%	50,056	0.29%	△13,976	△0.07																																																																																													
4 費用抑制の取り組み	<p>(1) 給与費比率の改善</p> <p>職員給与費対経常収益比率 R02計画：52.9% → R02実績：49.6% ※R01実績：53.0% 職員給与費対医業収益比率 R02計画：63.4% → R02実績：66.6% ※R01実績：64.2% 級別職務区分表の改正 (R02：看護職・技能労務、R03：事務職) による給与単価の適正化 [給与費の増加要因] ・医師の超過勤務手当算定基礎額変更に伴う増 (120百万円) ・特別診療手当の単価変更に伴う増 (25百万円) ・新型コロナウイルス感染症関連手当の新設に伴う増 (25百万円)</p> <p>[令和2年度出張診療賃金・旅費] (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>豊岡</th> <th>日高</th> <th>出石</th> <th>朝来</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>出張診療賃金・旅費</td> <td>292,447</td> <td>61,338</td> <td>8,581</td> <td>37,095</td> <td>399,461</td> </tr> </tbody> </table>		豊岡	日高	出石	朝来	合計	出張診療賃金・旅費	292,447	61,338	8,581	37,095	399,461	対経常収益 ○ 対医業収益 (△)	<p>・定数については、診療機能や患者数を踏まえた適正化を引き続き推進 ・給与水準については、人事院勧告や経営状況等を踏まえた適正化を引き続き推進 ・経営成績等を反映させた賞与の増減を実施 (条例改正済) ・級別職務区分表の改正 (医療技術職)</p>																																																																																										
	豊岡	日高	出石	朝来	合計																																																																																																				
出張診療賃金・旅費	292,447	61,338	8,581	37,095	399,461																																																																																																				

項 目	令和2年度 取組結果	自己評価	今後の取り組み方向												
	<p>(2) 材料費比率の抑制 材料費対経常収益比率 R02 計画：22.8% → R02 実績：23.7% ※R01 実績：24.8% 材料費対医業収益比率 R02 計画：27.4% → R02 実績：31.8% ※R01 実績：30.0%</p> <p>① 給食材料一括購入品目の継続 ② 1メーカー1卸制への切り替え、全自病データを活用した薬品卸業者との値引き交渉の強化（値引率：R01：14.81%→R02：15.85%） ③ 後発医薬品への切り替え [(豊岡) 後発医薬品使用割合]</p> <table border="1" data-bbox="445 420 1261 535"> <thead> <tr> <th></th> <th>H30</th> <th>R01</th> <th>R02</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>使用量</td> <td>1,511,845.82</td> <td>1,583,964.89</td> <td>1,460,795.19</td> </tr> <tr> <td>割合</td> <td>79.89%</td> <td>80.99%</td> <td>81.54%</td> </tr> </tbody> </table>		H30	R01	R02	使用量	1,511,845.82	1,583,964.89	1,460,795.19	割合	79.89%	80.99%	81.54%	対経常収益 △ 対医業収益 (×)	<ul style="list-style-type: none"> ジェネリック医薬品等、同種同効で安価な材料への切り替えを引き続き進める。 1メーカー1卸制を継続する。 診療材料及び医薬品のベンチマーク分析による価格低減を検討する。
	H30	R01	R02												
使用量	1,511,845.82	1,583,964.89	1,460,795.19												
割合	79.89%	80.99%	81.54%												
	<p>(3) 経費比率の抑制 経費対経常収益比率 R02 計画：13.0% → R02 実績：12.7% ※R01 実績：13.5% 経費対医業収益比率 R02 計画：15.6% → R02 実績：17.0% ※R01 実績：16.3%</p> <p>① (豊岡) 放射線機器の保守統一化による価格低減、コスト削減 ② 4病院統一契約の継続（廃棄物処分、遠隔画像診断、在宅医療機器借上、寝具・病衣・看護師被服借上、A重油等）</p>	対経常収益 ○ 対医業収益 (×)	<ul style="list-style-type: none"> 放射線機器の保守統一化の対象機器、対象病院を順次拡大する等、更なる経費節減方法の検討を進める。 												
	<p>(4) 減価償却費比率の平準化 減価償却費対経常収益比率 R02 計画：9.1% → R02 実績：8.1% ※R01 実績：8.8% 減価償却費対医業収益比率 R02 計画：10.9% → R02 実績：10.9% ※R01 実績：10.7%</p> <p>① 医療機能の充実を図りつつ、極力、投資規模を平準化した執行に努めた。 ② (豊岡) 対 R01 年度+11 百万円 例)R01 年度取得 体外式結石破碎装置の減価償却開始+11 百万円 ③ (朝来) 対 R01 年度△14 百万円 例)H28 年度取得 医療器械(DR システム等)の減価償却終了△12 百万円</p>	対経常収益 ○ 対医業収益 (○)	<ul style="list-style-type: none"> 減価償却費率への影響を踏まえつつ、地域の中核病院として必要な投資を継続する。 												
5 経営意識向上の取り組み	<p>(1) 経営危機意識の共有 ・ 院長・事務長会議、管理会議（各職種の幹部層が出席）、職種別会議等で、定期的に経営状況を発信し意識の共有を図った。</p>	○	<ul style="list-style-type: none"> 「経常収支均衡・資金収支改善」を不断の目標に設定し、経営状況に対する意識共有を図る。 												
	<p>(2) 部署別行動計画・人事業務マネジメントの活用（H28 年度導入） ① 病院目標からブレイクダウンした部署目標については、引き続き部署別行動計画による目標設定・実行管理を行った。 ② 個々の職員については、引き続き人事業務マネジメントを活用した上位職者面談による対話機会を設け戦略の実行管理を行った。</p>	○	<ul style="list-style-type: none"> 両制度の活用によって病院目標の実行管理を進めて行く。 												
	<p>(3) 会計情報資料の分析・反映 ・ (豊岡) 経営企画課によるベンチマークシステムや原価計算システムを活用した経営資料の作成に取り組んだ。</p>	○	<ul style="list-style-type: none"> DPC 分析システム、原価計算システム等により、診療科別収支の算出等、経営分析を推進し戦略立案に生かしていく。 												
	<p>(4) 事務職員等の教育研修体系の強化 ・ 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、オンライン研修の利用促進を図った。</p>	○	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き病院マネジメント職員の育成に取り組む。 												
6 構成市一般会計繰入金の適切な確保	<p>(1) 構成市と十分な情報共有や意思疎通を図り、但馬圏域に必要な医療を確保するための適正なルールに基づく繰入金の確保 ① 国の繰出基準に比べて未措置となっている項目の一部（災害備蓄経費等）について、特別交付税措置分を算定開始（R03 年度に継続協議） ② 交付税措置年度と繰出年度を一致させる、新たな財政制度への対応等を進めるため分賦金条例を改正（R02.3 施行）</p> <p>[参考] [繰入金の趣旨] ① 一般会計と病院会計との責任の明確化を図るため、地方公営企業法第 17 条の 2 で、一般会計から病院会計への繰出経費（診療報酬で対応することが不適当な経費・困難な経費）を規定。 ② 規定の趣旨は、税で負担すべき経費と診療報酬で負担すべき経費を明確にすることにより、病院会計の一般会計への依存を断ち切り、公営企業として医療機能の向上、経営改善に努めることを求めたもの。 （繰入金はそもそも病院経営の状態（黒字・赤字）に応じて交付されるものではないことを再認識させる規定） ③ 法の規定を根拠に、繰出項目は地方公営企業繰入金通知で規定され、繰入金算定式は地方財政計画参考資料に記載。</p>	△	<ul style="list-style-type: none"> 繰出基準に基づく繰入について R03 年度に継続協議する。 												